

令和5年5月11日会議概要

第1 日時

令和5年5月11日（木）午前9時20分から午後0時10分までの間

第2 出席者

森田委員長、増田委員、在田委員、池坊委員、森委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

府下警察署長会議出席結果（4月27日）

委員から、「4月27日、府下警察署長会議に出席した。どのような組織であっても、同種の会議があるが、各部局から様々な指示がある中で、指示内容を出席者に精巧的に伝えることは非常に難しいと感じている。」旨、報告があった。

2 議題

(1) 新型拳銃つりひもの導入について

総務部長から、過去に発生した拳銃奪取事件を踏まえ、カールコードの強化、なす環にロック機能を付与という2点について仕様が変更された新型拳銃つりひものが全国に配備され、当府警では市内の4警察署に先行配備し、6月1日から運用を開始する旨、報告があった。

委員長から、「事件が起こるたびに対策が必要となるが、引き続きよろしく願いたい。」旨、発言があった。

(2) 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への変更に伴う京都府警察の対応について

警務部長から、5月8日、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への変更に伴う、マスク着用に対する京都府警察の基本的な考え方や、留置管理業務の対応について説明があった。

委員から、「ようやく5類になったが、社会的な活動に影響しないよう場面ごとにマスクの着用を判断することになる。医療従事者の立場からは、未だコロナは収束しておらず注意が必要であると考えており、マスク着用が推奨される場面や交番など、不特定多数の人物と接するような業務については自らを守るということを念頭に、対応していただきたい。」旨、発言があった。

(3) リーチサイト運営者にかかる著作権法違反被疑事件の検挙について

生活安全部長から、サイバー捜査課及び山科警察署は、5月8日著作権法違反により、50代の男性を検挙した旨、報告があった。本件は、著作権者の許可を得ずに、海外の違法サイトから侵害コンテンツを入手して海外の動画共有サイトに投稿し、被疑者が運営するリーチサイトに、侵害コンテンツへ誘導するURLを貼り付けて、リーチサイト利用者に侵害コンテンツを閲覧させて著作権を侵害するとともに、リーチサイトに掲載のウェブ広

告からサイト閲覧に応じた広告収入を取得し、平成27年のサイト開設以降、多額の違法収益を得ていたものである。今後も、悪質な著作権事犯については、多角的に法令を適用して摘発を強化してまいりたい旨、説明があった。

委員からは、「テクノロジーの発達は留まるところを知らないので、今後も対策を強化して欲しい。」旨、発言があった。

(4) 令和5年度京都府警察通信指令技能競技会の実施について

地域部長から、平成23年から開催され今年で12回目となる京都府警察通信指令技能競技会を開催する旨、報告があった。7月3日及び4日に予選が行われ、通過した5所属が8月2日の本戦に臨むものであり、1所属から署指令室役及び現場警察官役の2人の競技者が出場し、想定事案に基づき、初動警察活動に必要な無線指令、現場からの無線報告等を行い、その技能を競うものである。本大会は全国大会の選考も兼ねており、全国大会に出るという目標をもって競い合うことで、初動警察活動の要である通信指令の能力の向上に地域部として努めてまいりたい旨、説明があった。

委員長からは、「優勝を狙うことも大切なことであるが、悪かった点についてもきっちり伝えていただき、底上げを図っていただくようお願いする。」旨、発言があった。

(5) ツアー・オブ・ジャパン2023（京都ステージ）に伴う交通対策の実施について

交通部長から、5月22日、国内最高峰の自転車のロードレースであるツアー・オブ・ジャパン2023（京都ステージ）が開催され、16チーム96名のプロの選手が参加するもので、当日対策本部を設けて、交通規制を実施し、緊張感をもって対応する旨、説明があった。

委員長から、「不測の事態が起こらないよう、よろしく願います。」旨、発言があった。

(6) 上皇上皇后両陛下の行幸啓に伴う警衛警備の実施について

警備部長から、5月14日から18日までの間、私的御旅行を目的に、上皇上皇后両陛下の行幸啓があり、御身辺の安全確保及び歓送迎者の雑踏等による事故防止を本旨として警衛警備を実施するもので、4年ぶりの大規模警衛であり、ミスのないようにしっかりと対応する旨、報告があった。

委員長から、「しっかりと警衛をお願いする。」旨、発言があった。

(7) 令和5年メーデー等の取組結果について

警備部長から、令和5年メーデーの取組結果について報告があった。

(8) 監察案件

首席監察官から、監察案件1件について報告があった。

(9) 本部長総括

本部長から、「この10日間は、京都府警にとっても全国的にも今年の前半戦の一つの山場となる。警衛警護はもとより、自然災害のほか、不可解な事件等も発生しており、警察業務全般について初動の段階から気を引き締めてがんばってまいりたい。」旨、発言があった。

3 個別報告

(1) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

(2) 損害賠償請求控訴事件の勝訴について

監察官室訟務官から、京都府を被告とする損害賠償請求控訴事件につき、令和5年4月28日、大阪高等裁判所は、本件控訴を棄却する判決を言い渡した旨、報告があった。

4 個別決裁

(1) 第12期警察署協議会委員の委嘱上申状況について

広報応接課課長補佐から、府下警察署から、警察署協議会委員の委嘱上申がなされている旨、説明があり、審議の上、決定した。

(2) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（2件2名）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(3) 公安委員会宛て苦情について（処理2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、25件の行政処分を審議した。